



東陽地区 77人(男33人・女44人)



華やかに

171人が

☆ 20年前の話題 ☆

(昭和50年4月～昭和51年3月)

町

- 234人が大人の仲間入り(成人式)
- 人口 11,612人
- 八匠水道企業団の本管工事(町内)行われる。

日本

- 沖縄海洋博覧会開催
- 3億円強奪事件時効
- 新幹線が博多まで開通

世界

- 30年におよんだベトナム戦争終結



南条地区 28人(男14人・女14人)

あるテレビ番組で、自分は大人であると考えているかどうかの意識調査を行っていました。二十

両親や周りのあたたかい愛情に支えられて、健やかに成人式を迎えることができました。まだ感覚的には大人になったという気がしませんが、大人になるということは、大人としての権利を獲得すると共に大人としての義務を負うことだと思えます。自分自身の言動に責任を持たねばなりません。

一人前の看護婦となり、社会に貢献したいと決意を新たに致しました。
(看護学校生)



看護婦になり社会に貢献したい

的射場 亜希子

(橋場)

才前期の特に学生に、自分はまだ子供で大人ではないと思っています。人数がありました。学生で自立していないから、その理由でした。私も両親に依存している学生のひとりです。

私の両親は共に医療技術者です。私もまた、看護婦になるために勉強しています。これからの医療は、予防の医療だそうですね。高齢化社会の老人医療、特にお年寄りの在宅ケアが家庭内でも大きな問題となっています。看護婦への道は辛いこともありますが、一日も早く一人前の看護婦となり、社会に貢献したいと決意を新たに致しました。

成人式を迎えるにあたって、もう一度自分自身を見つめ直し、社会人たる誇りと責任を持って行

動し、私生活、仕事、共に充実させて行きたいと思っております。
(県警察学校在籍)